

第3回中国ブロック畜産 経営技術共励会に岡山県が最優秀賞を獲得!!

昭和30年度から国庫補助事業として県畜産会が実施している、畜産技術経営診断事業も、畜産会自体の基盤強化と、指導員の充実、対象農家の積極的な推進等により、漸時浸透普及がはかられ、畜産関係者の技術なり、経営の改善向上に大きな成果を収めておりますが、この事業の向上進歩により早め、その効果を広く波及させて、共に科学的な研究活動をのばしてゆくことを目的に毎年共励会を開催して、優秀事例（書類的な活動状況と併せ）の発表とその審査が行なわれています。今回第3回の中国ブロック共励会が3月24、25日の2日間山口市山口県庁で開催され岡山代表として出席発表した酪農部門の落合地区（指導員森山敏郎君、農家代表住田利一君）が見事最優秀賞を獲得、本県経営事業の真価を遺憾なく発揮されました。その概要並びに発表要旨は次のとおりです。

（渡辺記）

一. 審査員

審査長 農林省農業技術研究所技官

森本 宏博士

審査員 山口大学助教授

小田良助先生

〃 中山精次先生

二. 授賞区分

○優秀賞

「経営事業による水田酪農の確立について」

岡山県 指導員 森山敏郎

農家代表 住田 理市

○優良賞

1席「和牛の経営について」

広島県 指導員 今井伯次

農家代表 平野丈夫

2席「乳牛の経営診断」

鳥取県 指導員 寺脇 護

農家代表 伊藤博則

○努力賞

1席「緬羊の経営について」

島根県 指導員 永瀬利夫

農家代表 吾郷喜芳

2席「乳牛の経営について」

山口県 指導員 藤井茂雄

農家代表 戸島 等

三. 発表要旨